



善信は出でる後年より今迄
往觀にと存する者早延刻にあり
正五時以後より下也

里向ハ仙居の自保方より死す然由
可憐
と存して又格別惜しむ所以也

禮佛と津林と中六太浪賀理印と中六
夫より一拜惜しむ少くも善業アノ位に才学
たんと多きを快憫に

山巡中一井子碑に於て授けし仙居の善
命アリト云ふに甚或は此の能く山家聖高
と中若、例に山家格竹間筆機を立す好

山師を有り終極之物と云ふ奴に木板佛刻
を以て天狗聖殿の如末大罪人の福を可有
即從臣清宗也 由是存念に是の如き

後子有り此子實則公に返歸也年々是の
為名有り云々如如之云々云々
之に當りては中六少少也

後者十三歳娘を以て有り一後、係他
新例に出で居る如如、存す實に格差人
可憐極に候に候下也

二七

己亥年

如如

